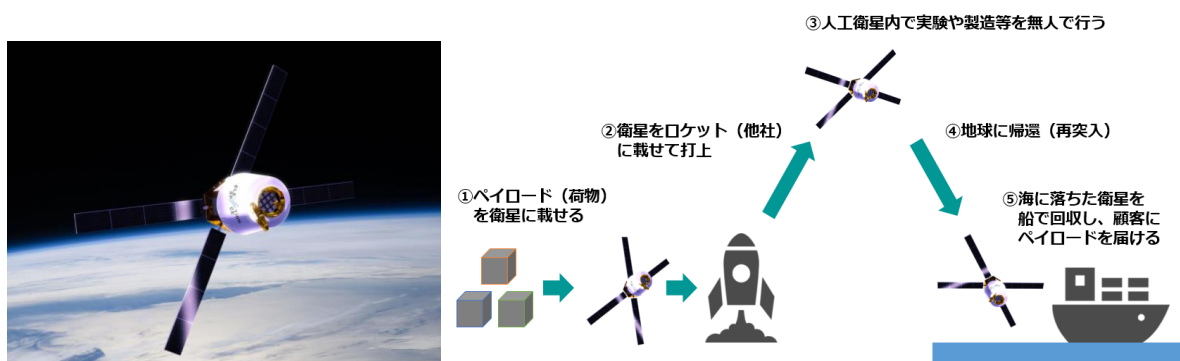


Space BD・ElevationSpace「ポストISS時代」における

日本初の宇宙利用プラットフォーム開発に向け共創開始

宇宙産業における総合的なサービスを提供する Space BD 株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:永崎将利)と宇宙ステーションに代わる小型宇宙利用プラットフォームを開発する株式会社 ElevationSpace(本社:宮城県仙台市、代表取締役 / CEO:小林稜平)は、国際宇宙ステーション(以下ISS)「きぼう」日本実験棟の運用終了後を見据えた、地球低軌道領域における宇宙利用プラットフォームの開発に向け、具体的な協業策について覚書を締結しました。両社は、ポストISS時代の国際競争力のある宇宙利用プラットフォームの実現に向け、本格的に協議を開始しました。



ELS-R 機体イメージ (左) と運用シナリオ (右) ©ElevationSpace

本取り組みでは、ElevationSpace が開発する宇宙空間での実験や製造を可能にする小型宇宙利用プラットフォーム「ELS-R」を活用します。「ELS-R」は、宇宙の特徴である微小重力環境でのサイエンス研究や地球では不可能な高品質材料の製造を実現、その成果物を地上まで持ち帰ることができます。

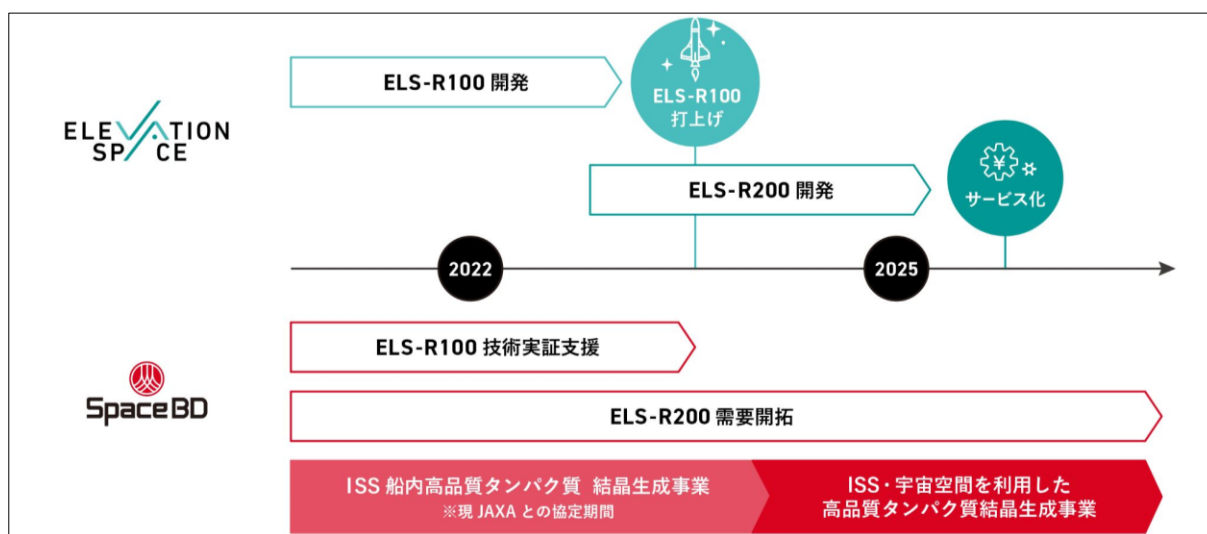
ElevationSpace が取り組む世界有数の技術である「地球再突入技術(大気圏で燃え尽きず、地球に帰還させる技術)」を、Space BD が主軸事業の衛星打上げサービスなどで培った知見をもとに、2022年度後半に予定されている技術実証に向けて事業開発面、技術面の両面からサポートします。

さらに ElevationSpace が 2025 年度以降に予定している実際のサービス開始に向けても、Space BD が国内外に広がるネットワークを駆使し、需要を開拓していきます。これらの計画を経て両社は、ElevationSpace が掲げる宇宙工場事業及び宇宙建築事業の実現を見据えたポストISS時代の安心な宇宙空間利活用の実現課題に挑みます。

また両社は、Space BD が [2021 年 5 月に国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）より民間パートナーとして選定を受けた、ISS「きぼう」船内での、高品質タンパク質結晶生成事業](#)においても協力体制を構築しています。

同事業では今後、Space BD の需要開拓活動やサービス品質向上のための活動に ElevationSpace が伴走していきます。またそこで獲得した知見は「ELS-R」のユーザビリティ向上に活用していきます。

■今後のスケジュール



■国際宇宙ステーション(ISS)について

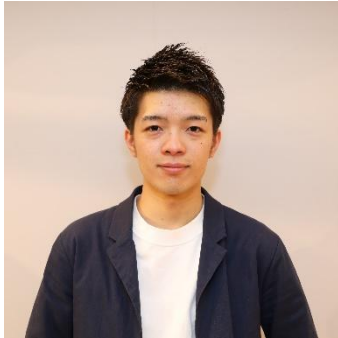
ISS は、2000 年の本格利用開始からこれまで、基礎科学研究などでの実験施設として利用されてきました。例えば製薬の研究開発では乳がんの薬づくりが ISS で実施されるなど、地上での人々の生活を支えています。2021 年 6 月現在、2024 年以降の ISS の活用は参加国にて協議中です。

Space BD 株式会社 事業開発部 マネージャー 山口 隼のコメント



ElevationSpace 様との共創により、ポスト ISS を見据えた民間主導の宇宙実験プラットフォームの具現化に向けた取り組みに参画できることを光栄に思います。当社の衛星打上げサービスや ISS 船外利用サービスおよび ISS 船内でのライフサイエンス R&D サービスなど幅広い事業で得た知見を応用し、ELS-R を世界中のユーザー様へ使っていただきやすいものにしていくため、ElevationSpace 様と共に歩んでまいります。

株式会社 ElevationSpace CEO 小林 稜平のコメント



ISS 利活用において幅広い実績を有している Space BD 様と一緒に、本事業に取り組めることを大変嬉しく思います。地球低軌道の利用はこれからの宇宙旅行時代において増々ニーズが高まってくると感じており、様々な企業の宇宙進出の場、人類の活動領域拡大の場、最先端科学研究の場としてグローバルなサービスとなれるよう、Space BD 様と事業開発に努めて参ります。

株式会社 ElevationSpace CTO 栗原 聡文のコメント



超小型人工衛星技術に関するこれまでの世界最先端の研究開発成果を基に、新しい宇宙開発利用の促進と加速度的な裾野拡大に努めて参ります。宇宙工場事業では、世界的に類の無い高頻度な無人宇宙往還プラットフォームを構築し、様々な分野の事業者様に「宇宙空間」という新しい活動の場と、ビジネスツールをご提供いたします。理工学・材料科学・生命科学・医/薬学等の分野の発展に寄与し、長期宇宙滞在、惑星間飛行、月・惑星移住といった、人類の宇宙への進出に資する活動を展開して参ります。

■Space BD について

Space BD は、日本初の宇宙商社®として 2017 年 9 月の創設以来「日本発で世界を代表する産業と会社をつくる」というミッションのもと、宇宙空間の利活用におけるビジネスプランの検討から技術的な運用支援までをワンストップで取り組みます。国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)より民間開放されている ISS「きぼう」日本実験棟からの衛星放出事業、ISS「きぼう」日本実験棟船外プラットフォーム利用事業など、同機構が民間開放している全 4 案件に関して事業者として選定されている唯一の企業であり、それらのサービスを核に地球低軌道領域の商業化に向けた事業開発を推進しています。

社名 : Space BD 株式会社
本社住所 : 東京都中央区日本橋室町一丁目 5 番 3 号 福島ビル 7 階
代表者 : 代表取締役社長 永崎将利
設立 : 2017 年 9 月 1 日
事業内容 : 宇宙における各種サービス事業・教育事業
URL : <https://space-bd.com/>

■ElevationSpace について

ElevationSpace は、2021 年 2 月に東北大学吉田・栞原研究室からのスピノフで設立された宇宙スタートアップです。研究室でこれまで開発してきた 10 機以上の小型人工衛星の知見を活かし、人工衛星内で実験や製造などを行うことのできる小型宇宙利用・回収プラットフォーム ELS-R を開発しています。同社の CTO には、超小型衛星の開発を専門とし、これまでも民間企業との事業開発経験を有する、東北大学大学院 工学研究科 航空宇宙工学専攻・栞原 聡文准教授が就任しています。

社名 : 株式会社 ElevationSpace (エレベーションスペース)
本社住所 : 宮城県仙台市青葉区国分町 1-4-9 enspace
代表者 : 代表取締役 / CEO 小林稜平
CTO : 取締役 / CTO 栞原聡文
設立 : 2021 年 2 月 3 日
事業内容 : 小型宇宙利用・回収プラットフォーム事業、宇宙輸送事業、宇宙建築事業
URL : <https://elevation-space.com>

■ 本件に関するお問い合わせ

[Space BD に関するお問い合わせ](#)

Space BD 株式会社

広報担当 原・山田

Mail: pr@space-bd.com

Tel: 03-6264-7177

[ElevationSpace に関するお問い合わせ](#)

株式会社 ElevationSpace

担当 小林

Mail: info@elevation-space.com